



青少年教育センター だより

〒857-0056 佐世保市平瀬町 3 番地 1 Tel 22-0781

令和 2 年 1 2 月号 No.500 号

◇現場補導(愛のひと声)状況報告書より



1 1 月の各地区補導委員連絡協議会における一般・学校補導委員の報告内容を紹介します。

- ・若竹台からヒューマンスクールへの抜け道に猪の目撃情報が多数あり、集中して見回りを行いました。また、田ノ浦町内にて害獣（アナグマ）を見かけました。自然との境界が曖昧になってきているように感じ心配です。(早岐補連)
- ・下本山から桧台の近くまで、小学生が一人で歩いて帰っていたので声をかけました。(中里補連)
- ・小学生が、通学路ではないところを下校していたので、声をかけました。(愛宕補連)
- ・10/9 の 14:00 過ぎ、旧相浦支所付近の相浦川で、小学生男子 2 名が川に入って遊んでいたの注意をしました。(相浦補連)
- ・川上橋付近の三叉路は信号がなく危険なので、横断の際は注意をしています。(中里補連)
- ・吉岡団地内は坂が多く、車も人も転ぶように走っていて危険に感じます。(中里補連)
- ・駐車場の内と外で、ボール遊びをしていた児童が、道路に転がったボールを慌てて拾いに来たので、「ここでは遊ばないように。あぶないからね」と声を掛けました。(祇園補連)
- ・自転車にヘルメットをかぶらず乗っている男子児童を注意しました。また、女子児童が駐車場でキックボードに乗っていて、危うく車と接触するところでした。(小佐々補連)
- ・白岳新地橋付近で、すれ違った自転車が、点灯はしていたが光量不足で、遠目には無灯火にしか見えず危険を感じました。(日宇補連)
- ・夜に、佐世保川添いを、中学生男子が無灯火・ノーヘルで走行していました。もう少しではねるところで、とても驚きました。(清水補連)
- ・日野地区で、大学生の自転車の無灯火・スピードの出し過ぎを目撃しました。(相浦地区)
- ・部活動帰りは暗くて危険なので、反射材を付けたたり、通学用バックの反射材をしっかり見えるように持つ等の対策が必要だと思います。(福石補連)(江迎鹿町補連)

◇青少年教育センター少年補導委員補導状況(10月実施分)

【補導回数】 124回 (昨年126回)
 【補導状況(愛のひと声)】 445件 (昨年430件)
 【補導従事者延人数】 343名 (昨年364名)



◇1月の地区別補導委員連絡協議会

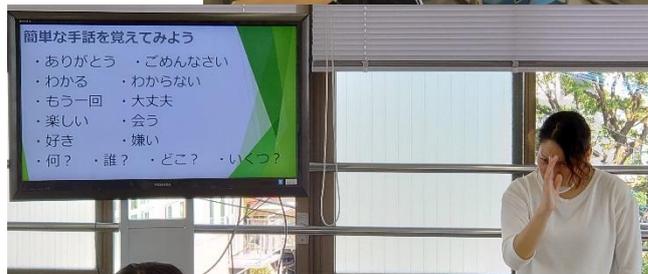


| 地区名 | 開催日 | 地区名 | 開催日 | 地区名 | 開催日 |
|-------|-----|-------|-----|--------|-------|
| 早岐 | 8日 | 清水 | 12日 | 大野 | 12日 |
| 日宇 | 7日 | 光海・愛宕 | 8日 | 吉井・世知原 | 7日(世) |
| 福石・山澄 | 12日 | 相浦 | 12日 | 小佐々 | 7日 |
| 祇園 | 12日 | 中里 | 8日 | 江迎・鹿町 | 12日 |

◇あすなろ教室体験活動で手話を学びました。

～まちづくり出前講座「手話を学んで聞こえない人のことを知ろう」～

10月20日（火）に、障がい福祉課から、ろうあ相談員の武富愛さんと専任手話通訳の藤村まゆみさんがあすなろ教室を訪れ、講義を行ってくださいました。まずは簡単なあいさつの「おはよう」「こんにちは」「こんばんは」の覚え方を教えてくださり、その後、日常生活の目覚ましや来客の際のインターホンの音の代わりに、光や振動で知らせる器具を実際に見せてくれたりすることで、聞こえない人のことについて講義をされました。講義を受けた通級生は、質問されたことには積極的に答えたり、習った手話をみんなの前で披露したりしました。今回ろうあ者と接することで、いろいろな人とのコミュニケーションの取り方についても深く考えることができるよい時間となりました。お二人とも、ありがとうございました。



◇あすなろ教室体験学習活動

～青少年の天地へスポーツ体験学習に行ってきました～

11月5日（木）、澄み切った秋晴れの中、スポーツ活動を行うため青少年の天地へ行ってきました。午前中は小・中学生混合で3班に分かれ、野外でのオリエンテーリングを行いました。途中、道なき道を突き進んで困ったり、烏帽子の頂上からの眺めに感動したりと、自然の怖さや雄大さを感じることができました。午後は、スポーツチャンバラを行いました。指導職員2名が、道具の使い方やルール等を丁寧に教えてください、通級生全員対職員の勝負（一方的に職員が叩かれていました）や、5対5の団体戦などを楽しみました。通級生も、たくさんの笑顔を見せ、親交を深めていました。職員・講師のみなさん、ありがとうございました。



◇あすなろ教室体験学習活動

～中央消防署の職員より防火訓練をしていただきました～

11月10日（火）は、秋季全国火災予防運動に合わせて、あすなろ教室でも、佐世保中央消防署の方々にお越しいただき、防火訓練を行いました。前半の講話では、東日本大震災の際、釜石市に住んでいた小中学生が、普段から行っていた避難訓練のおかげで、そこに押し寄せた津波の被害から命を守ることができた事例を、DVD視聴を交えて教えて頂きました。通級生は、食い入るように映像を見て、津波の恐ろしさと命を守る術について考えていました。後半は、消火器の使い方を学んだあと、実際に訓練用の水消火器を使って消火訓練を行いました。貴重な講話と消火訓練の体験をさせていただいた消防署の方々、ありがとうございました。

